

クレオパトラD. C. アポロンの雷 (1989)

Cleopatra DC

メディア オリジナルビデオ アニメ

ジャンル アクション

製作国 日本

時間 30分

TV放映 1989/04/28 ~

【解説】

漫画家・新谷かおるの『クレオパトラD.C.』をOVA化。新谷のアニメ化としては85年の『エリア88』以来のことであった。

17歳の美少女クレオパトラは、一夜にしてコーンズ財閥の会長となった世界最大級の大富豪。明け方、そんな彼女の寝室に瀕死の重傷を負った青年がセスナで飛び込んでくる。彼の婚約者のマリアンヌはハーパー石油会社の社長令嬢だったが、アラブのオイル成金である男シンタグマ二世が会社に圧力をかけて彼女を自分のモノにしようというのだ。これを聞いて義憤にかられたクレオは財閥の総力をあげてマリアンヌの奪還作戦を敢行。原子力潜水艦でシンタグマ二世のもとへ乗り込んでマリアンヌを救い、さらに彼女の父親の会社の応援をはじめると、シンタグマの背後には何者かの陰謀が。

本作の実制作はエイジェント21名義のもと、J.C.スタッフも協力している。監督の吉永尚之は後の『創世のアクエリオン』などで知られるアニメーターの藤川太に初の作画監督を任せ、原作漫画の特徴ある描線をアニメで再現してみせた。

【クレジット】

監督	吉永尚之
アニメーション制作	J.C. STAFF
原作	新谷かおる
脚本	富田祐弘
キャラクターデザイン	結城信輝
作画監督	藤川太
メカニックデザイン	穴戸聡
音楽	鈴木宏昌
声の出演	川村万梨阿 クレオパトラ
	鶴ひろみ スエン
	田中秀幸 ショーティ
	速水奨 エリック
	難波圭一 夏木(ナッキー)
	屋良有作 カーツ大佐